うつくしま ふくしま 土地改良だより

No.534
令和２年６月

郡山市～四季の里緑水苑

目　次

●水土里ネット福島第62回通常総会 …… 2
●新役員紹介…… 3
●第61回土地改良功労者の表彰 …… 3
●全国水土里ネット第62回通常総会 …… 4
●新任の挨拶…… 5
●令和元年度協議会総会及び各委員会の開催…… 6
●農業基盤整備資金の金利改定について…… 7
●令和２年度全国土地改良大会、群馬県で開催…… 7
●「田んぼの学校」を実施しました…… 8
●令和２年　春の叙勲…… 9
●令和２年　各種功労者知事表彰…… 9
●令和２年度水土里ネット福島　組織機構……10
●水土里ネット福島　役員名簿（令和２年４月１日現在）…11
●令和２年度新規採用職員の紹介……11

活力ある農業・農村づくりを
お手伝いします。

水土里ネット福島

水土里ネット福島第62回通常総会

水土里ネット福島の第62回通常総会は、令和２年３月19日㈭に福島市「エルティ」で開催され、下記議案の審議が行われ、満場一致で可決承認された。

最後に決議（案）の朗読があり、満場の拍手で採択された。

第62回通常総会提出議案

議案第１号　定款の一部改正について

議案第２号　平成30年度事業報告・財産目録及び収支決算の承認について

議案第３号　令和元年度事業実施状況及び一般会計・特別会計中間監査の結果報告の承認について

議案第４号　令和元年度一般賦課金の免除会員について

議案第５号　令和元年度事業変更計画及び一般会計・特別会計収支補正予算の専決処分の承認について

議案第６号　令和２年度賦課基準及び徴収方法について

議案第７号　令和２年度役員報酬について

議案第８号　令和２年度事業計画及び収支予算について

議案第９号　役員の補欠選任について

決　議（案）

将来的に食料の安定供給を確保し、農業・農村の持つ多面的機能を発揮させていくためには、農地・農業用水等の地域資源を良好な状態で次世代に継承していかなければならない。

しかし、農業従事者の高齢化と後継者不足等により、農地の荒廃、農業用水等の管理の粗放化や営農の継続が懸念されており、加えて福島県では、東日本大震災からの早期の復興・再生が求められている。

このような状況に対応すべく国は、土地改良法を改正し、土地改良区の運営基盤の強化、農地中間管理機構と連携したほ場整備事業や、ため池等の耐震化対策などを積極的に進めているところである。

一方、農業農村整備関係予算は、令和元年度の補正と令和二年度の当初を併せて、六千五百十五億円が確保されたところであるが、事業を計画的かつ確実に進めていくためには、安定的な予算の確保が不可欠である。

このため、現下の農業農村の現状を踏まえ、課題解決に向けた施策を確実に推進するよう、左記事項について、関係機関へ強く要望することを総会の名において決議する。

記

一、東日本大震災からの本県農業・農村の復興・再生に向け、必要な取り組みを、引き続き確実に実施していくこと。

一、担い手への農地集積、生産コストの低減、高収益作物の生産等、農業の構造改革を加速化するため、地域の特性に応じて農地の大区画化、水田の畑地化・汎用化等を一層推進すること。

一、近年頻発する大規模災害へ備えるべく、ため池を含む農業水利施設等の更新・長寿命化や耐震化、洪水被害防止等、農村地域の強靱化を推進すること。

一、健全な農業生産活動に必要な水路、ため池等の農業水利施設を、今後とも適切に維持管理していけるよう、土地改良区の運営基盤の強化に対する支援を行うこと。

一、これらの施策推進に必要な予算を当初予算で確保すること。

令和二年三月十九日

福島県土地改良事業団体連合会
第六十二回通常総会

新役員紹介

第62回通常総会において、理事４名が新たに選任されました。

専務理事
菊地　和明 氏
（学識経験者）

理　事
鈴木　正男 氏
（棚倉町土地改良区理事長）

理　事
中島　武三 氏
（会津若松市湊土地改良区理事長）

理　事
境　勝明 氏
（南相馬土地改良区理事長）

第61回土地改良功労者の表彰

第62回通常総会において、永年、土地改良事業に功績があった特別功労者４名、土地改良功労者19名に対し、表彰状及び記念品を贈呈致しました。

特別功労者、土地改良功労者表彰

１．特別功労者

南相馬市	（故）	渡辺一成	氏
三春町		鈴木義孝	氏
会津若松市		二瓶和馬	氏
矢吹町		野崎吉郎	氏

２．土地改良功労者

（１）役　員

東根堰土地改良区庶務担当理事	髙橋徳次	氏
東根堰土地改良区総括監事	畑重雄	氏
郡山市河内土地改良区総括監事	古川武	氏
白河市土地改良区総括監事	菅原修一	氏
会津若松市湊土地改良区理事長	中島武三	氏
会津大川土地改良区理事長	伊藤守夫	氏
南相馬土地改良区副理事長	牛渡隆夫	氏
南相馬土地改良区理事	鶴蒔清一	氏
南相馬土地改良区総括監事	小林光吉	氏
そうま土地改良区理事	佐畑幸一	氏
そうま土地改良区理事	佐藤保彦	氏
鹿島町土地改良区副理事長	鈴木芳富	氏
千軒平溜池土地改良区副理事長	荻光栄	氏
千軒平溜池土地改良区理事	猪狩哲	氏

（2）職　員

戸ノ口堰土地改良区事務局次長	齋　藤　義　夫	氏
猪苗代町土地改良区事務局長	筒　井　祐　子	氏
会津宮川土地改良区事業課長	渡　部　庄　吾	氏
請戸川土地改良区管理課係長	天　野　真由美	氏
千軒平溜池土地改良区事務局長	永　池　貞　子	氏

３．特別功労団体

小野町土地改良区
鮫川村土地改良区

４．農地集積優良地区

会津中央土地改良区	**門田第４地区**
南相馬土地改良区	**押釜地区**
新地町土地改良区	**作田前地区**
千軒平溜池土地改良区	**大久地区**
千軒平溜池土地改良区	**大野第二地区**

全国水土里ネット第62回通常総会

令和２年３月26日㈭、全国水土里ネットの第62回通常総会が「都市センターホテル」（東京都千代田区平河町）において開催され、上程された13の議案が諮られ、原案どおり全会一致で承認可決された。

また、役員の補欠選任が行われ、室本隆司専務理事、藤原忠彦理事（長野県土連）、岡本芳郎監事（徳島県土連）が選任された。

全国水土里ネット表彰

■農林水産大臣賞

会津若松市湊土地改良区

全国水土里ネット会長賞

■団体の部

【金賞】 **鹿島町土地改良区**
【銀賞】 **梁川町土地改良区**
【銀賞】 **広野町土地改良区**

■個人の部

伊達西根堰土地改良区理事長	佐　藤　秀　雄	氏
郡山市東部土地改良区理事長	馬　場　猪　吉	氏

農業農村整備優良地区コンクール（農業振興部門）

■全国水土里ネット会長賞

大野第二地区（千軒平溜池土地改良区）

新 任 の 挨 拶

水土里ネット福島
専務理事 **菊 地 和 明**

会員の皆様には、日頃から農業農村整備事業の推進はもとより、本会の業務運営に特段のご理解とご協力を賜っておりますことに厚く御礼を申し上げます。

私こと、第62回通常総会において専務理事に選任され、４月１日に就任いたしました。会長、副会長を補佐しながら、会員の利益増進に向け誠心誠意務めますので、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

少子高齢化、担い手不足、農村地域存続の不安など従来の課題に加え、大震災・原発事故、台風災害、そして今回はウイルス騒ぎ、と平穏無事は望めないものかとぼやきたくなる日々が続きます。

特に、このところの新型コロナウイルス情報は全て東京などの“都市の悲鳴”でありながら、福島の片田舎の自分が、気がつけば新橋駅前でインタビューを受けているかのごとく不安感に苛まれています。

一方、「密」のリスクが最小となるのが農業・農村であり、移動や経済行為の自粛騒動の中でも淡々と農の営みは続けられています。

江戸の街は、当時の人口が世界最大でありながら、現代の学者にも“最後の理想都市”と言わしめる存在となっています。これは、究極の循環型社会を実現した理想形という意味での褒め言葉ではあるものの、理想形が維持できる人口の限界値であることを示唆します。江戸終焉（明治維新）から150年以上経過しAI（人工知能）に人生を相談する社会でも、都市の許容人口は変わらないのです。

東京ばかり見つめる私の目には、既に馴染みの新たな未来社会「Society5.0」や持続可能な開発目標「SDGs」が“利便性向上作戦”としか映りませんが、実は、“我が国が農業・農村を取り戻す”という本来の目的があるのかもしれません。

当連合会は、ほ場整備や農業水利施設保全、集落排水や多面的機能支払、災害復旧をはじめ、新たな農業・農村づくりのお手伝いなど、皆様の夢の実現にお役に立てるよう、引き続き、しっかり努めて参ります。

結びに、会員の皆様の益々のご健勝、ご活躍をお祈りいたしまして、挨拶といたします。

令和元年度協議会総会及び各委員会の開催

福島県農業水利施設小水力等発電推進協議会　令和元年度通常総会

福島県農業水利施設小水力等発電推進協議会の令和元年度通常総会が令和２年３月18日㈬を報告期限とした書面議決により、平成30年度事業報告及び令和２年度事業計画（案）等の５議案について全会員賛成により可決された。

福島県多面的機能支払推進協議会　平成31年度第２回総会

福島県多面的機能支払推進協議会の平成31年度第２回総会が令和２年３月19日㈭を報告期限とした書面議決により、令和２年度事業計画（案）及び事業予算（案）等の３議案について全会員賛成により可決された。

令和元年度農道台帳管理委員会

令和元年度農道台帳管理委員会が令和２年２月20日㈭を報告期限とした書面議決により、令和元年度事業収支状況及び令和２年度事業予算（案）等の５議案について全会員賛成により可決された。

平成31年度福島県管理運営体制強化委員会

平成31年度福島県管理運営体制強化委員会は令和２年３月17日㈫、福島県土地改良会館（福島市）にて行われた。

当委員会は地方連合会が行う施設・財務管理強化対策等の内容の検討を行うものとして設置され、今回は平成30年度収支決算報告、平成31年度事業実施状況、令和２年度事業計画（案）などの５議案について審議が行われた。

令和元年度福島県受益農地管理強化委員会

令和元年度福島県受益農地管理強化委員会は令和２年３月17日㈫、福島県土地改良会館（福島市）にて行われた。

当委員会は地方連合会が行う換地事務に関する指導、換地技者等に対する講習及び研修、農地利用集積に関する指導などの内容の検討を行うものとして設置され、今回は平成30年度収支決算報告、令和元年度事業報告、令和２年度事業計画（案）などの５議案について審議が行われた。

農業基盤整備資金の金利改定について

５月18日付けの株式会社日本政策金融公庫の農業基盤整備資金の金利改定について、下記のとおりお知らせします。

◎株式会社日本政策金融公庫　　（単位：％）

区　分	改定前					改定後				
	融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）				融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）			
		５年	10年	15年	20年		５年	10年	15年	20年
都道府県営補助残	0.35	－	－	－	－	0.35	－	－	－	－
団体営補助残	0.20	－	－	－	－	0.20	－	－	－	－
非補助一般	0.20	－	－	－	－	0.20	－	－	－	－
非補助利子軽減	0.20	－	－	－	－	0.20	－	－	－	－
災害復旧		0.16	0.17	0.20	0.20		0.16	0.16	0.20	0.20

令和２年度全国土地改良大会、群馬県で開催

全国土地改良大会は、「農業・農村の重要性」とそれを支える「農業農村整備事業の役割」を広く国民にアピールして国の礎である農業・農村をさらに発展させるとともに、広く次世代へ引き継いでいくことを目的として開催され、農業農村整備に携わる全国の関係者が一堂に集う式典です。

開催日程：令和２年10月14日㈬～16日㈮
※14日……大会式典及び交歓会
15日～16日…事業視察

大会式典会場：群馬県コンベンション施設
「Ｇメッセ群馬」

鶴舞う形　群馬の大地
水土里の未来へ　ここから羽ばたいて
GUNMA 2020

第43回　全国土地改良大会
群馬大会
2020年10月14日水
Gメッセ群馬

「田んぼの学校」を実施しました

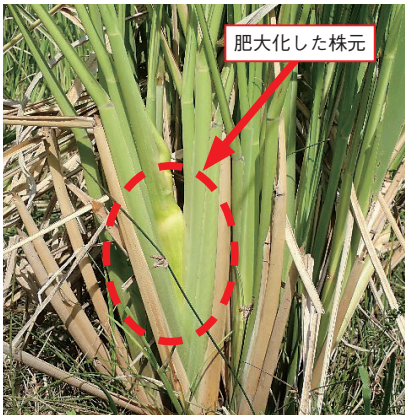
<いわき市勿来地区土地改良区・地元農家>

令和２年４月25日「田んぼの学校」マコモダケの苗植えを実施

○田んぼの学校とは

地域の未来を担う子どもたちが、「農業・農村地域の大切さ」、「環境の大切さ」について理解を深め、豊かな感性と深い見識を持つことを目指し、田んぼを遊びと学びの場として活用して実施する体験型学習です。

平成30年度、令和元年度に引き続き、今年もいわき市立菊田小学校で田んぼの学校の活動を行っていきます。菊田小学校では、田んぼの学校として一般的な稲ではなくマコモダケを育てています。マコモダケとは黒穂菌の影響で株元が肥大化するイネ科の植物であり、成長すると２m 近くまで成長します。タケノコやアスパラに似た食感とほのかな甘みが特長です。



マコモダケ（収穫時）

○マコモダケの苗植え

例年どおりであれば、菊田小学校の５年生児童81名が４月下旬頃に、地元応援団（いわき市勿来地区土地改良区や地元農家の方々）に教えていただきながら、マコモダケの苗植えを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染の拡大防止の観点から、児童による苗植え体験活動については泣く泣く見送ることとなってしまいました。そこで今年度は地元応援団にご協力をいただき、学習田への苗植えを行うこととしました。

地元応援団の熟練した技術及び緻密な計画により、苗植え作業を30分ほどで終えることができました。苗植え直後は20cm 程度の小さな苗ですが、恵まれた生育環境を維持していくことで大きく成長し、秋にはたくさん収穫できるようになります。新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、５年生児童たちと田んぼの生きもの調査やマコモダケの収穫・実食体験ができることを願っております。

マコモダケの苗

苗植え作業状況

○次回の田んぼの学校について

新型コロナウイルス感染の収束状況によりますが、次回の田んぼの学校は、開校式及び生きもの調査を予定しています。（６月18日㈭予定）

令和２年　春の叙勲

旭 日 小 綬 章

元三春町長、元本会理事
鈴木　義孝 氏

令和２年４月29日付けをもって、春の叙勲が発令されることになり、鈴木義孝氏（元三春町長、元本会理事）が旭日小綬章を受章された。

令和２年　各種功労者知事表彰

福島県は、５月３日付けで令和２年度　各種功労者知事表彰の受賞者を発表した。
本会関係者からは、鈴木義孝氏（元三春町長、元本会理事）らの３名が受賞された。

○地方自治功労

元三春町長、元本会理事
鈴木　義孝 氏

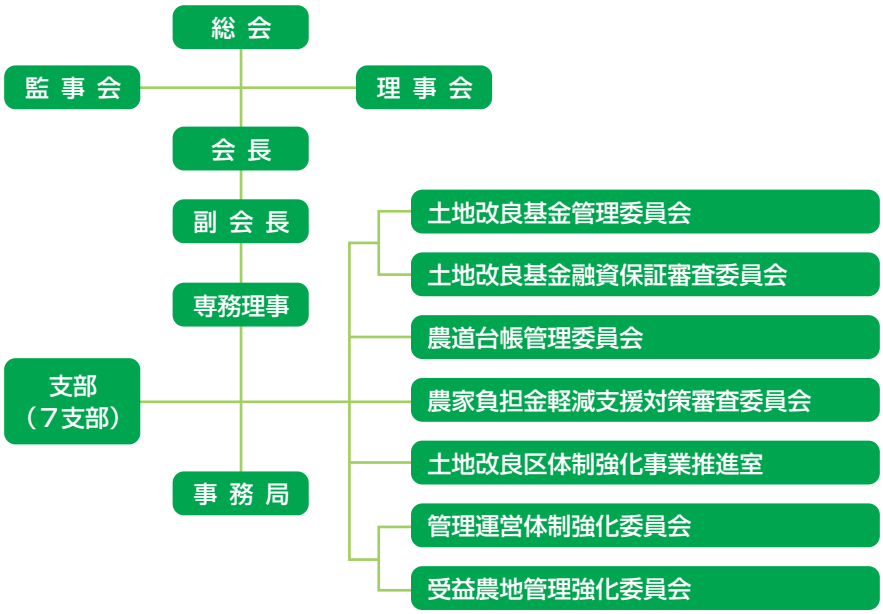
現：郡山市多田野土地改良区理事長
橋本　幸一 氏

○土地改良功労

現：白河市土地改良区理事長、本会理事
関谷　亮一 氏

令和２年度水土里ネット福島　組織機構

組織機構



事務局機構及び事務分掌

総務企画部	総　務　課	諸規程の制定改廃、事業計画・事業報告、総会・理事会・監事会その他の会議、各種研修会（CPD含む）、予算の執行及び会計経理の調整、会計諸帳簿の記帳整理・予算・決算・監査、財産の運用管理、会館保守管理、OA機器更新管理、人事及び給与に関すること、ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ更新管理、個人情報・情報公開に関すること、原子力損害対策支援、各種要請等業務、土地改良区体制強化事業（施設・財務管理強化事業）
	企 画 指 導 課	土地改良区体制強化事業（施設・財務管理強化事業）、土地改良施設維持管理適正化事業、土地改良区の統合整備による組織強化への指導事務、土地改良事業資金、農業施設賠償保険、農家負担金軽減支援対策事業、21世紀土地改良区創造運動、受委託契約事務、ISO9001：2015運用管理、広報、測量業者・建設コンサル登録更新、図書の販売、多面的機能支払交付金事業の支援
	施 設 管 理 課 ◆水土里情報センター ◆ため池サポートセンター	土地改良区体制強化事業（施設・財務管理強化事業）、農業水利施設ストックマネジメント事業、水土里情報システムの運用（GIS）、NNCALS／ECに関すること、標準積算システム、耕作放棄地対策への支援業務、国営造成施設管理体制整備促進事業、経営所得安定対策推進支援、放射線測定業務への支援、人・農地プランやハザードマップ作成支援、維持管理計画書作成への支援、水利権更新、農道台帳作成及び管理
農村振興部	農 村 整 備 課	経営体育成基盤整備事業の調査・測量・設計、土地改良事業に係わる資料収集及び事業の効果、土地改良施設台帳の整備、中山間地域総合整備事業、かんがい排水事業、農道整備事業、農地防災・災害復旧事業、地域用水環境整備事業、農業基盤整備促進事業、農地耕作条件改善事業、農村災害ボランティア
	環 境 整 備 課	農業集落排水事業の計画・実施、農業集落排水施設台帳の整備、農業集落排水処理施設の設計及び技術管理・保守点検、農業集落排水事業の監理業務、農業集落排水最適整備構想策定事業、地域バイオマス利活用に関する業務、農業水利施設保全再生事業、ため池等放射性物質対策に関する支援、水質調査に関する業務
	換　地　課	土地改良区体制強化事業（受益農地管理強化事業）、換地計画・換地処分事務、農地集積推進活動の実施、交換分合事業
	測　量　課	確定測量、各種測量、国調支援

ポンプの診断状況

水質検査状況

水土里ネット福島　役員名簿（令和2年4月1日現在）

役職名	氏　　名	所属名
会　　長	車田　次夫	母畑地区土地改良区理事長
副 会 長	穴澤　　晃	会津北部土地改良区理事長
副 会 長	遠藤　雄幸	川内村長
専務理事	菊地　和明	学識経験者
理　　事	佐藤　源市	東和町土地改良区理事長
理　　事	佐藤　秀雄	伊達西根堰土地改良区理事長
理　　事	長南　太一	福島市土地改良区理事長
理　　事	本田　陸夫	安積疏水土地改良区理事長
理　　事	馬場　猪吉	郡山市東部土地改良区理事長
理　　事	関谷　亮一	白河市土地改良区理事長
理　　事	鈴木　正男	棚倉町土地改良区理事長
理　　事	齋藤　善平	阿賀川土地改良区理事長
理　　事	中島　武三	会津若松市湊土地改良区理事長
理　　事	渡部　長昭	猪苗代町土地改良区理事長
理　　事	大宅　宗吉	南会津町長
理　　事	境　　勝明	南相馬土地改良区理事長
理　　事	船生　正一	千軒平溜池土地改良区理事長
総括監事	小抜　　勲	須賀川市土地改良区理事長
監　　事	鈴木　源江	駒形土地改良区理事長
監　　事	菅野　典雄	飯館村長・飯館村土地改良区理事長

令和2年度新規採用職員の紹介

令和２年４月１日付けで、本会に新規採用されました職員をご紹介します。
これから、どうぞ宜しくお願いいたします。

農村振興部　農村整備課　技師　**齋藤（さいとう）　浩平（こうへい）**

この度、福島県土地改良事業団体連合会の一員として農村振興部農村整備課に配属されました齋藤浩平です。新社会人として社会への第一歩を土地改良連合会の一員として迎えられたこと、生まれ育った地元のために働くことができることを、大変光栄に思っております。そして何一つ知識のない私に丁寧に優しく指導してくださる先輩方に感謝しています。上司、先輩の皆様にはまだまだご迷惑をかけてしまうとは思いますが、早く業務内容を覚え本会に貢献できるよう、日々精進していきたいと思っています。一日も早く皆様のお役に立てるよう努力して行きますので今後ともご指導の程よろしくお願いいたします。

農村振興部　換地課　主事　**小林（こばやし）　早希子（さきこ）**

この度、福島県土地改良事業団体連合会の一員として農村振興部換地課に配属されました小林早希子です。私は平成27年４月から県農地管理課で５年間お世話になり換地業務に携わっておりましたが、４月からの1ヶ月で経験したことのない業務に多く触れ、改めて換地が多くの方々のご尽力で成り立っていることを感じております。自分も微力ながらお役に立てるよう精一杯努めさせていただきますので、今後ともご指導の程よろしくお願いいたします。

県内の土地改良区ホームページをご紹介いたします。

- 福島市土地改良区　http://fukutokai.web.fc2.com/
- 伊達西根堰土地改良区　https://nishine01.hatenablog.com/
- 安積疏水土地改良区　http://www.asakasosui.jp/
- 矢吹原土地改良区　http://yabukihara.org/
- 会津北部土地改良区　http://www.aizuhokubu.or.jp/
- 会津宮川土地改良区　http://www.aizumiyakawa.jp/
- 戸ノ口堰土地改良区　http://www.tonokutiseki-tochikairyouku.com/
- 南相馬土地改良区　http://midorinet-minamisoma.jp/
- 請戸川土地改良区　http://www.ukedogawa.jp/
- 愛谷堰土地改良区　http://www8.plala.or.jp/aiya/
- 鮫川堰土地改良区　https://samegawa-mdr.jimdofree.com/

土地連の登録内容及び有資格者数

土地連の登録内容（R2.4.1現在）

登　録　内　容	登録年月日・登録番号
ISO9001:2015/JISQ9001:2015 マネジメントシステム登録 JQA-QMA13143	H30.2.16付更新 登録証番号 JQA-QMA13143
建設コンサルタント	H27.12.3付更新 建27第7079号 農業土木部門
測量業者登録	H27.9.7付更新 登録第（2）-032811号
浄化槽保守点検業者登録	H30.5.14付更新 福島県知事登録第1353号 H30.5.14付登録 福島市長登録第26号
農業農村整備事業 発注者支援機関認定	H28.3.31付認定 第1607号

各種有資格者数（R2.4.1現在）

NO		資　格　名　称	資格人数
測量業者部門	1	測量士	18
	2	測量士補	23
	3	GIS　１級	1
建設コンサルタント部門	4	技術士（農業部門）	5
	5	技術士補（農業部門）	22
	6	技術士補（環境部門）	1
	7	ＲＣＣＭ（農業土木）	3
	8	ＲＣＣＭ（下水道）	1
建築コンサルタント部門	9	２級建築士	1
換地部門	10	土地改良換地士	9
	11	土地改良補償業務管理者	5
集落排水、維持管理部門	12	上級農業集落排水計画設計士	3
	13	農業集落排水計画設計士	1
	14	浄化槽技術管理者	12
	15	浄化槽管理士	12
各部門関連資格	16	農業水利施設機能総合診断士	1
	17	農業水利施設補修工事品質管理士	1
	18	農業農村地理情報システム技士	3
	19	農業土木技術管理士	3
	20	土地改良専門技術者	7
	21	１級土木施工管理技士	6
	22	２級土木施工管理技士	1
	23	２級管工事施工管理技士	1
	24	第３種電気主任技術者	1
	25	浄化槽設備士	1
	26	公害防止管理者	1
	27	会計指導員	5

お知らせ：「農家のみなさんへ」の放送内容は、水土里ネット福島のホームページに掲載しております。
ホームページアドレス https://www.midorinet-fukushima.jp にて、ご愛読くださるようお願い致します。

農業農村整備の調査測量設計・農業集落排水事業・換地業務・確定測量・その他土地改良事業のご相談は

福島県土地改良事業団体連合会
〒960－8502　福島市南中央三丁目36番地